伸縮脚付

足場台

取扱説明書

DXS-1510

DU-100A

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書を**よくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。**
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。

- ●足場台は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、足場台の安定した状態を確認してください。
- ●足場台は、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してご使用ください。
- ●この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

もくじ

表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている⚠マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

⚠危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

⚠警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

⚠注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。

このマークは、強制（必ずすること）を示します。

〈絵表示について〉

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを注意しています。

手をはさまないよう注意

足場台を開閉するときに、可動部や回転部などで手をはさむ恐れがあることを注意しています。

止め金具のロック忘れに注意

使用状態にしたとき、止め金具のロック忘れがないように注意しています。

天板の上で爪先立ちするな

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを注意しています。

伸縮脚のロック確認忘れに注意

伸縮脚をロックしていないと、伸縮脚が縮んで、足場台から転落する恐れがあることを注意しています。

安全作業のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1．使用条件について

⚠警告 禁止 **足場台としての用途以外の使いかたをしないでください。**

この製品は、高い所で作業するための足場として作られた「伸縮脚付足場台」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

⚠警告 強制 **この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。**

体重と荷物の合計重量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。
また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

⚠警告 禁止 **足場台を加工や改造しないでください。**

重大な事故を起こす恐れがあります。

⚠注意 強制 **使用に適した服装で使ってください。**

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使用しないでください。

⚠注意 **身体が下記の状態のときは、使わないでください。**

- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき
- 身体に異常を感じるとき

身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 **貼りつけてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。**

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。
※ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー（9・10ページを参照）をご連絡ください。

⚠注意 **この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。**

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ、使うよう指導してください。

⚠注意

禁止

お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。

2．ご使用になる前に

⚠警告

強制

使う前には、必ず「ご使用前の点検（11・12ページを参照）」を行い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告

禁止

変形した足場台を使わないでください。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3．運ぶときは

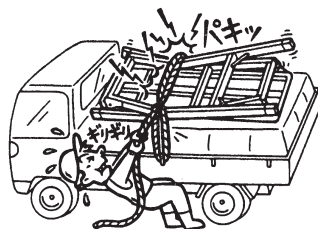
⚠注意

禁止

トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。

⚠注意

禁止

持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

⚠注意

強制

収納状態で持ち運ぶときは、支柱が開かないようにロープなどで固定してください。

支柱が開いて、傷害事故や物損事故を起こす恐れがあります。

安全作業のために、必ず守っていただきたいこと

4. 設置する場所について

⚠危険　設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。

強制

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

⚠警告　足場台が安定しない場所には、設置しないでください。

禁止

設置場所が下記の状態では、足場台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- 柔らかい地面で、足場台が安定しない場所。
- 凹凸がある安定しない場所。
- 支柱の片側がジャリ、もう一方がコンクリートなど、左右の硬さが違う場所。
- 傾斜している地面や床。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

⚠警告　足場台が滑りやすい場所には、設置しないでください。

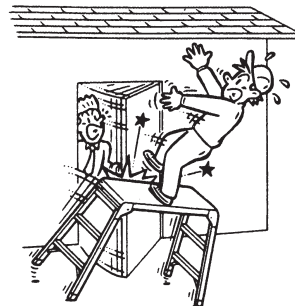
禁止

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れると滑りやすい床。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ゴミ・ホコリ・落葉などで滑りやすい地面や床。
- その他、滑りやすい場所。

⚠注意　人の出入口やドアーの前には、設置しないでください。

禁止

出入りする人や開けたドアーで、足場台が倒されて転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意　雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

禁止

濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠注意 禁止

足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

5．足場台を開閉するとき

⚠警告 強制

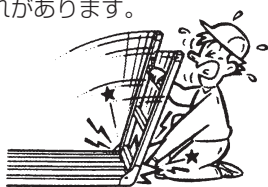
全ての止め金具を確実にロックしてください。

止め金具のロックが不十分な状態で使うと、足場台が折りたたまれて、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 強制

足場台を開閉するとき、可動部や回転部で、手をはさまないように注意してください。

けがをする恐れがあります。

⚠警告 強制

天板を伸縮するとき、天板裏面や可動部で、手をはさまないように注意してください。（DXS−1510のみ）

けがをする恐れがあります。

6．足場台を設置するとき

⚠警告 強制

天板や踏ざんが水平になるように、伸縮脚の長さを調節してください。

傾いた状態で使用すると、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 強制

全ての伸縮脚を確実にロックしてください。

伸縮脚がロックされてないと、伸縮脚が縮んで、転倒や転落の恐れがあります。

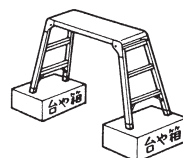
⚠警告 強制

天板のスライドロックを確実にロックしてください。（DXS−1510のみ）

ロックされていないと、天板がスライドして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告 禁止

足場台を高くするために、足場台にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。

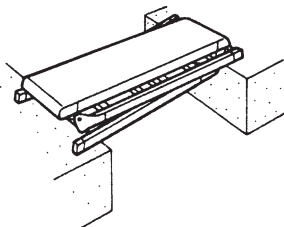
つなぎ目が折れたり、台や箱が移動して、転倒や転落の恐れがあります。

安全作業のために、必ず守っていただきたいこと

⚠警告 禁止

足場台の両脚部を折りたたんだ状態で使わないでください。

不安定な状態のため、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠警告

禁止

調節部を乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、調節部が変形や破損し、重大な事故の原因になります。

⚠注意 禁止

足場台を押したり、引きずったりしないでください。

天板のスライドロックが外れたり、変形や破損の原因になります。

7．足場台の登り降りや作業するとき

⚠警告 禁止

天板の端に立ったり、爪先立ちや片足で立たないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の危険があります。

天板に立つときは、身体が天板の中央になるように、バランスを考えて立ってください。

⚠警告 禁止

足場台から身体を乗り出して、作業しないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠**警告** **天板の上に台や物を置いて作業しないでください。**

禁止

作業中、台や物の上で滑って、転倒や転落の恐れがあります。

⚠**警告** **同時に2人以上乗らないでください。**

禁止

足場台が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠**警告** **足場台を背にして、登り降りしないでください。**

禁止

身体が不安定となり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠**警告** **二つの足場台の間に板をかけて、足場などに使わないでください。**

禁止

踏ざんなどが破損したり、足場台が不安定になって転倒や転落の恐れがあります。

⚠**警告** **作業中、足場台の上で壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。**

禁止

無理に押したり、引いたりすると、反動で足場台が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

⚠**警告** **身体の安定が得られないような荷物を持って、登り降りしないでください。**

禁止

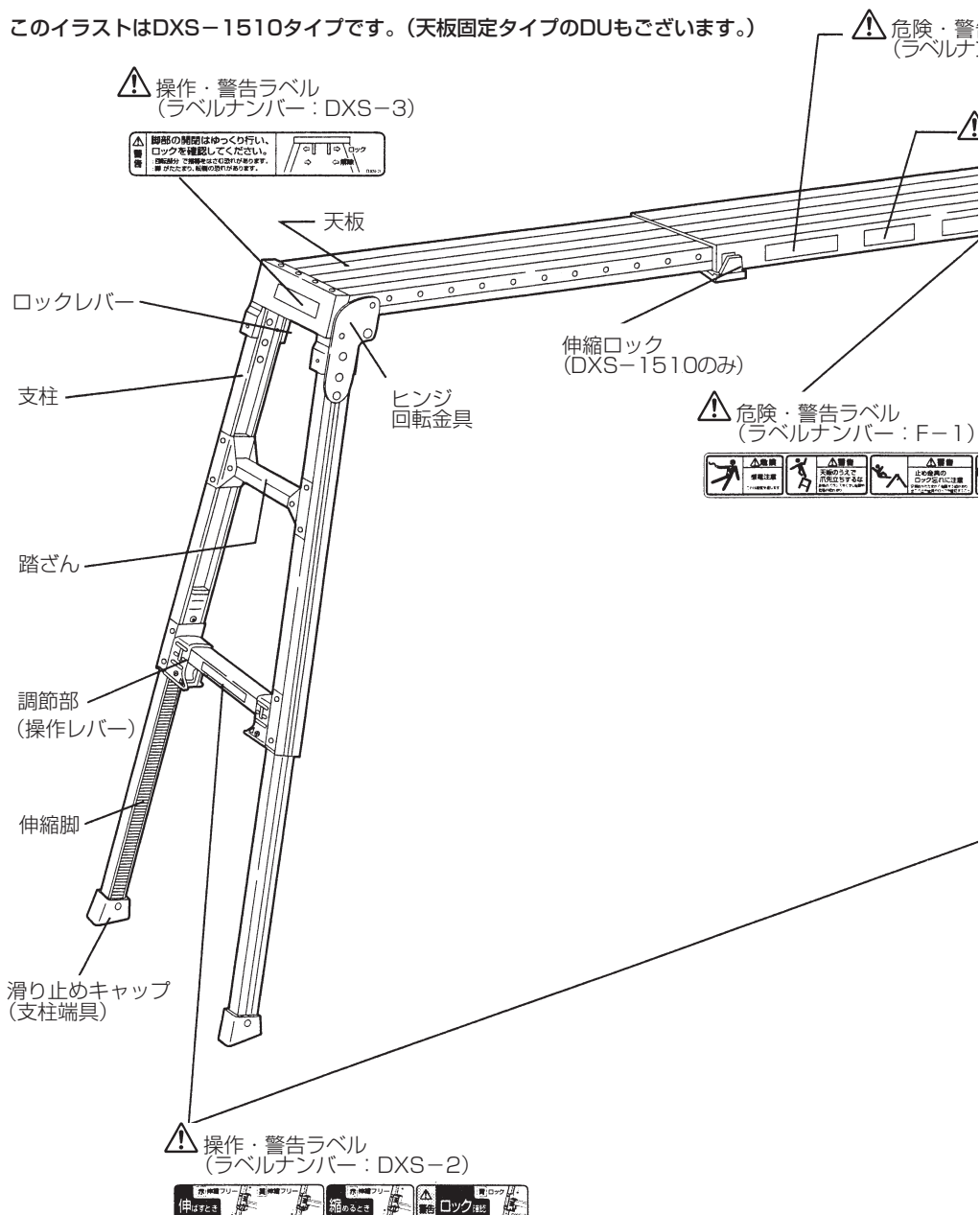
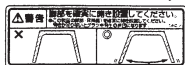
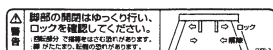
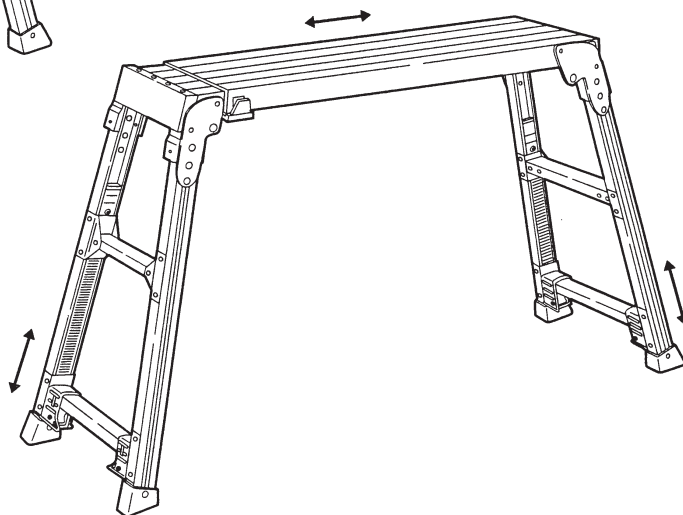
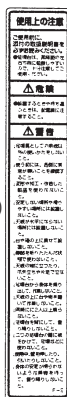
バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。
そのような荷物があるときは、補助者が荷物を手渡してください。

⚠**注意** **足場台は静かに登り降りし、足場台の途中から、飛び降りたりしないでください。**

禁止

傷害事故の恐れがあります。登り降りは、最下段の踏ざんまで使って慎重に行ってください。

各部のなまえ

このイラストはDXS－1510タイプです。（天板固定タイプのDUもございます。）

・警告ラベル（DXS－1510のみ）
ルナンバー：DXS－1）
警告ラベル（ラベルナンバー：DRZ－2）
操作・警告ラベル
（ラベルナンバー：DXS－3）
脚部の開閉はゆっくり行い、
ロックを確認してください。
使用上の注意ラベル
（ラベルナンバー：F－2）
使用上の注意
本体表示ラベル
－1）

ご使用前の点検

足場台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは正しい処置をした後に使用してください。

1．目で見て、下記の点検をしてください

❶天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。（18ページ参照）

❷支柱に曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❸天板や踏ざんに曲がり・ヘコミがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❹各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❺リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

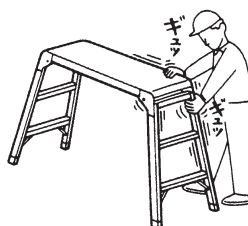
❻滑り止めキャップ（支柱端具）がすり減ったり、外れたりしていませんか。している場合は、**絶対に使わない**でください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止めキャップ（支柱端具）と交換してください。

2．下記の箇所を触って点検をしてください。

❶天板や踏ざんを触ってみて、ガタガタしていないか点検してください。ガタガタしている場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。（DXS－1510の天板には、構造上、遊びがあります。）

3．支柱を開閉して、下記の点検をしてください。

❶スムーズに開閉できますか。
スムーズに開閉できない場合は、左右のヒンジ（回転金具）に泥やセメント・ゴミの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。

❷左右のヒンジ（回転金具）のゆるみやガタツキがありませんか。
ガタツキがある場合は、ヒンジ（回転金具）のゆるみや外れが考えられますので、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❸全ての止め金具は、確実にロックできますか。
できない場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

4. 調節部と伸縮脚の点検をしてください。

❶伸縮脚に泥やセメント・ゴミ・ペンキなどの異物が付着していないか点検し、あれば取り除いてください。
取り除けない場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❷伸縮脚がスムーズに伸縮できますか。
できない場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❸調節部を操作して伸縮脚を動かし、確実にロックと解除ができますか。できない場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❹伸縮脚に曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

5. 天板の伸縮ロックと天板の点検をしてください。(DXS−1510のみ)

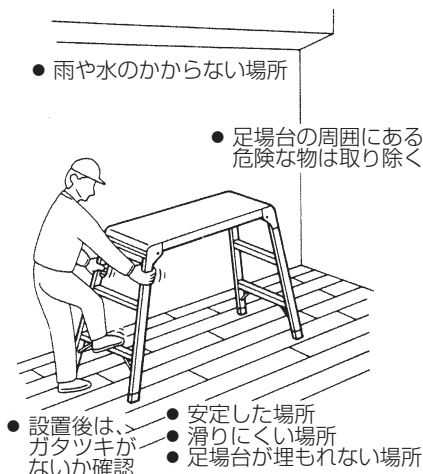
❶内側の天板に泥やセメント・ゴミ・ペンキなどの異物が付着していないか点検し、あれば取り除いてください。
取り除けない場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❷天板がスムーズに伸縮できますか。
できない場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

❸伸縮ロックを操作して天板を動かし、確実にロックと解除ができますか。
できない場合は、**絶対に使わない**で廃棄してください。

足場台の使いかた

1. 設置場所について

- 安定した場所、滑りにくい場所、また足場台が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- 足場台の周囲に危険な物がなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- 設置後は、足場台にガタツキがないか確認し、ある場合は足場台の伸縮脚を調節してガタツキを取り除いてください。

足場台の使いかた

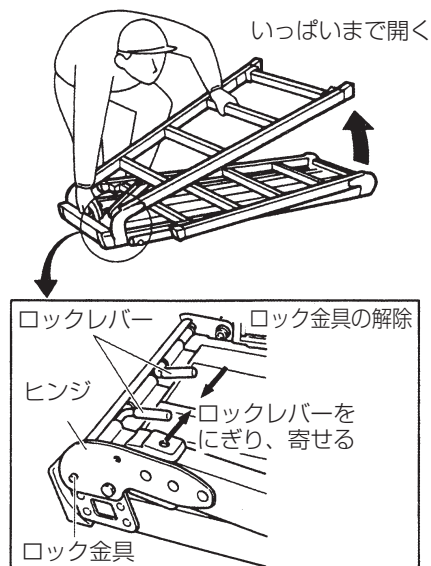
2. 足場台にするとき・たたむとき

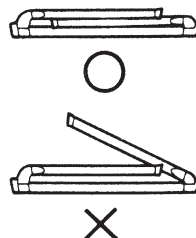
❶天板の両端にあるロックレバーをにぎり、ヒンジのロック金具を解除しながら、脚部の踏ざんを持っていっぱいまで開いてください。
※ロックレバーから手を離し、脚部がいっぱいまで開くと、自動的にロック金具が脚部の開いた状態でロックされます。

❷また、片方の脚部も同じように、ロック金具を解除しながら開いてください。

❸足場台をゆっくりとひっくり返して、使用状態にしてください。

❹完成された使用状態で、すべてのロック金具が確実にロックされているか確認してください。

❺たたむときは、❶〜❸の手順と逆を行ってください。
※たたんで収納するときに、天板と脚部が水平になっているか確認してください。なっていない場合は、たたみかたが間違っていますので、たたみ直してください。

⚠注意

- **たたむときは、伸縮脚が縮んでいる状態を確認したうえで行ってください。**
- **開閉は、慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと、回転部で手をはさんだり、変形や破損の原因になります。**

３． 伸縮脚の伸ばしかた・縮めかた

〈伸縮脚を伸ばすとき〉

1．本体を少し持ち上げ、支柱端具が地面から離れるようにします。
2．表示窓が「赤」色の表示になるまで操作レバーを引き上げます。
3．操作レバーを引き上げたままで伸縮脚の長さを調節します。
4．操作レバーから手を離せば、伸縮脚は縮まなくなります。

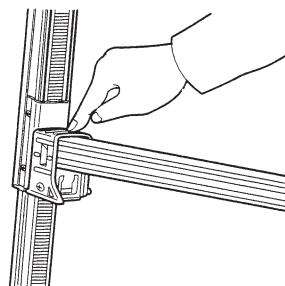
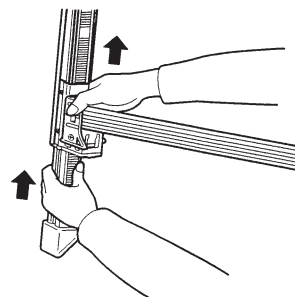
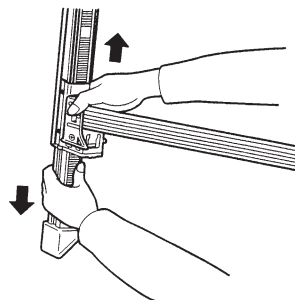
または、

1．表示窓が「黄」色の表示になるよう操作レバーを1段引き上げます。
2．本体を持ち上げ伸縮脚を引き出します。
3．その位置で、伸縮脚は縮まなくなります。

〈伸縮脚を縮めるとき〉

1．本体を持ち上げ、支柱端具が地面から少し離れるようにします。
2．表示窓が「赤」色の表示になるまで操作レバーを引き上げます。
3．その状態で伸縮脚を縮め、操作レバーから手を離します。

〈伸縮脚をロックするとき〉

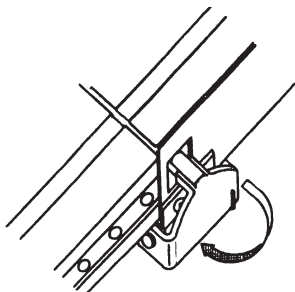
1．「黄」色の表示のとき本体を軽く押し、伸縮脚が縮まないことを確認します。
2．表示窓が「青」色の表示になるように、操作レバーを押し下げます。

⚠注意 最下段の踏ざんに足を軽く乗せ、伸縮脚が縮まないことを確認してください。伸縮脚が縮み、転倒や転落の恐れがあります。

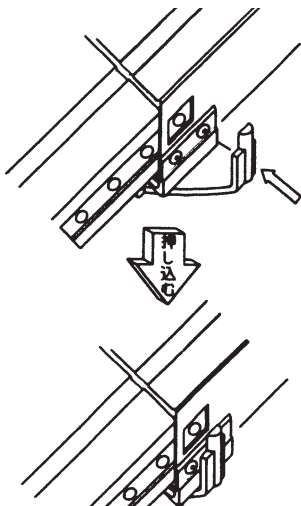
⚠注意 伸縮脚をいっぱい縮めたときは、構造上ロックしにくいときがあります。そのときは伸縮脚を少しだけ伸ばしてロックしてください。

⚠注意 伸縮脚を伸びきった状態で強く引っ張ったり、勢い良く引き出したりしないでください。ロック装置や伸縮脚に無理な力が加わり、故障の原因になります。

４．天板を伸ばすとき・縮めるとき

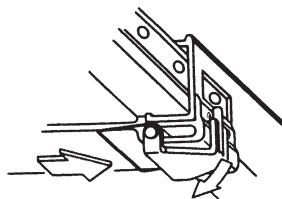
（DXS－1510のみ）

❶天板（外側）に取り付けられた伸縮ロックの上部と下部を持ち、外側に開くように回転させてください。

❷ロックが水平になるまで動かしてください。

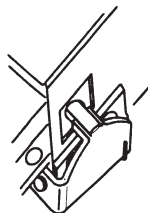
❸水平になったら矢印の方向に、ロックを一杯奥まで押し込んでください。

❹天板（内側）の端部を少し持ち上げながら、必要な位置まで引き出してください。

⚠注意

天板を伸縮するとき、天板の裏面や可動部で手をはさまないよう注意してください。

❺天板の長さが良いところで、伸縮ロックの上部を少し下げたまま、下部を手前に引き出してください。
バネの反動でロック状態に戻ります。

⚠注意

バネの反動を利用していますので、指等をはさまないように注意してください。

❻さらに天板（内側）を少し伸ばすか縮めて伸縮ロックが天板（内側）の穴に入っているか必ず確認してください。

❼縮めるときは❶～❻の手順と逆を行ってください。

❽天板を収納した際、伸縮ロックがロック状態になっていることを確認してください。

注意

天板を縮めた状態で、脚部をたたんでください。

5. 足場台の登りかた・降りかた・作業のしかた

- 登る前に、**必ず天板のスライド・全ての止め金具と伸縮脚が確実にロックされていることを確認**してください。
- 運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- 清掃作業でお使いになるときは、足場台に水がかからないよう十分気をつけてご使用ください。
- 身体の前面を足場台の昇降面に向けて、慎重に登り降りしてください。
- 降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って静かに降りてください。
- 天板の上で作業するときは、身体が足場台から乗りださないようにしてください。
- 天板に立つときは、身体が天板の中央にくる位置で、立ってください。
- 作業中に足場台を移動するときは、足場台から降りて移動してください。

使用後のお手入れと保管のしかた

1．お手入れのしかた

足場台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

❶汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。

❷汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。

❸油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

2．保管のしかた

❶雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。

❷足場台が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠注意

- **保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。**
- **農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。**

故障かな？と思ったら（不調診断）

〈現象〉 ● 使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱とヒンジ、天板とヒンジの接合部にゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
滑り止めキャップ（支柱端具）が外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。（弊社までご相談ください。）

〈現象〉 ● 止め金具が確実にロックできない。
● 足場台がスムーズに開閉できない。

点検する箇所	処置のしかた
止め金具に、変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ロック部の機能がそこなわれるような破損や変形、サビがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ロックレバーに破損や変形、脱落がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱やヒンジに変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
ヒンジがサビ付いていませんか。	サビ付いている場合は、回転部に注油してください。機能がそこなわれるような、いちじるしいサビ付きがある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ● 伸縮脚が確実にロックできない。
● 伸縮脚がスムーズに伸縮しない。

点検する箇所	処置のしかた
伸縮脚や調整部の機能がそこなわれるような破損や変形、サビ、あるいは曲がり、ネジレがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
伸縮ロックや外と内の天板の間に、泥やセメント、ゴミ、ペンキなどの異物が付着していませんか。	ある場合は、取り除き、伸縮ロックやスライド部分に注油してください。それでもスムーズに動かない場合は、使わないで廃棄してください。

故障かな？と思ったら（不調診断）

〈現象〉 ● 天板が確実にロックできない。
● 天板がスムーズに伸縮できない。

点検する箇所	処置のしかた
天板の伸縮機能がそこなわれるような破損や変形、サビ、あるいは曲がり、ネジレがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
外と内の天板の間に、泥やセメント、ゴミ、ペンキなどの異物が付着していませんか。	ある場合は、取り除き、スライド部分に注油してください。それでもスムーズに動かない場合は、使わないで、廃棄してください。

製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

長谷川工業株式会社
〒553-0001 大阪市福島区海老江7丁目23-4 TEL06-6458-6591㈹ FAX06-6458-6598
お客様相談室 TEL 06－6458－5030

(99073) 05.06.FG